

みんなのしあわせ

主な内容

- この水戸^{まち}でともに暮らす 2～3P
- ご芳志ありがとうございました 7P
- 令和3年度事業報告・決算 4～5P
- ボランティアセンターだより 8P
- みと社協NEWS 6P



みんなで考える
災害ボランティアセンター



※災害ボランティアセンターとは

被災者の生活再建の支援を目的として被災者と支援ボランティアの力をつなぎ、円滑に運営するための組織。

水戸市社協は、令和元年台風19号の水害時に設置し、運営を行いました。

7月11日・25日の2日間延べ95人に参加いただき、災害ボランティアセンター（以下：災ボラ）運営者研修を行いました。昨今の自然災害は同時多発的に発災し、発災確率も高くなっています。水戸市社協は、いつ災害が発生しても対応できるよう定期的に研修等を行っています。

今回は、発生現場でのボランティアではなく、災ボラの運営側について学ぶ研修でした。内容は、昨今の災害の傾向や災ボラの役割などの基礎知識、被災者心情を理解し、被災者に寄り添う活動の重要性について学び、災ボラのレイアウトをグループで検討し、災ボラ運営を体験する訓練を行いました。



特集

まち この水戸でともに暮らす ～障害者の普段の暮らし～



「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように」それが私たち水戸市社協の願いです。障害の種類や程度に関わらず、日常生活を送るために、私たちは何ができるのか。今回の特集では、障害のある方の「生活」についてお伝えします。

【問合せ】 就労支援課・相談支援課
(029-254-6600・029-309-5001)

障害者の現状

水戸市において障害者手帳の交付を受けている方は、8374名（令和2年3月31日現在）います。ここ数年をみても、増加傾向にあり、種類は、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の3種類あります。障害の種類やその程度によっても、生活の内容は変わってきます。

例えば・・・

- * 施設や病院の中で生活
 - * 家族と自宅で生活
 - * 自宅でひとりで生活
 - * 支援者のいるグループホームで生活
- など様々です。
- このように、地域の中において私たちとともに暮らしている障害のある方は、実際にどのような生活をしているのでしょうか。今回は、その一部を紹介いたします。

とある1日のスケジュール

5時	起床（朝食・身支度）
7時10分	出発 （自転車通勤）
9時	仕事（園芸作業）
12時	お昼
13時	仕事
15時	帰宅
15時半	訪問介護サービス
18時半	夕飯
22時	就寝

DVDを観ることが大好き!

上久保 竜也さん

福祉サービスの支援を受けながら、市営住宅で一人で暮らしています。また、知的障害者就労支援施設はげみ（河和田町）で園芸（花・野菜の栽培）作業をしています。

ヘルパーさんに食べたいご飯をリクエストします

「はげみ」は、体力的にきつい時期もあるけど、楽しいです！自分が大事に育てた花や野菜をお客さんが買ってくれたため、「大切に育ててくれるといいな」と思っています。生活面は、今、ヘルパーさんなどに支えてもらいながら一人で暮らしているけど、誰からも手助けなく一人で生活していくことが目標です。けれど今は、自分を支えてくれている人がいなければ、生活できないので、皆さんに感謝しています。

支えてくれている人から

「はげみ」を利用し、働きながら自立生活を送っていますね。様々な社会資源を使いながら、自分らしい生活が送れるように、水戸市社協は応援していきます！どうすれば良い生活が過ごせるか、これからもいっしょに考えていきましょう。



施設長 池田 正則

平戸 俊忠さん

趣味は、好きな服や靴を見つけることです!



グループホームふたばホーム(平須町)で生活しながら、企業へ就職(スーパーマーケット等の清掃作業)をし、働いています。

とある1日のスケジュール

6時	起床(朝食・身支度)
7時20分	出発(バス通勤)
10時	仕事(清掃作業)
13時	仕事
14時	お昼
16時	帰宅
18時	夕飯
19時	自由時間 (テレビ・DVD鑑賞)
21時30分	就寝



陳列棚の汚れを清掃しています

今の仕事は、ほとんど休むことなく行っています。現在、いばらきコープで清掃の仕事をしていますが、綺麗になると気持ちがいいです。休みの日は、自分の部屋で映画を観て過ごしています。なので、今の生活は、とても充実しています。ふたばホームでは、20年以上生活していますが、それも世話人の方々のお陰です。感謝しかありません。これからも、今の仕事を長く続けていきたいと思っています。

支えてくれている人から



ふたばホーム 理事長 住谷 千代子さん

毎日仕事から帰ってくると、グループホームの隣の事務所に寄って「ただいま!」と声を掛けてくれますね。また、いつも、忘れることなく玄関の掃除をしてくれることに、他の利用者さんも含めて、感謝しています。これからも頑張っていきたいと思います。

ともに生きる豊かな地域を目指して

水戸市社協は、5つの障害者の就労支援施設・事業所を運営しています。また、障害者就業・生活支援センター等といった相談機能も備えています。それらの社会資源が相互に連携し、関係機関と顔の見える関係を作りながら、地域で暮らす障害者やその家族をサポートしています。施設等を利用していたり、企業等に就職している障害者は、地域社会の構成員の一人でもあります。仕事だけでなく、余暇活動の支援など、地域においていきいきと暮らせるよう、社協の資源やネットワークを活用して今後も生活支援・就労支援に取り組んでいきます。

水戸市社会福祉協議会 事務局長 多田 厚史



障害者用駐車スペース。障害者の方が乗り降りする時のために、幅を広く確保しています。車いすの方だけでなく、すべての障害者が対象です。障害のない方は、停められません。



点字ブロックの上で立ち止まって話したり、物を置かないようにしましょう。視覚障害者の方の歩行の妨げになります。また、歩きスマホは、障害のある方と接触のおそれがあるので、やめましょう。

街中で見かけるこんなこと
もう一度気をつけよう!

令和3年度 事業報告・決算報告



昨年度に続き、コロナ禍における事業継続を念頭に事業計画の見直しを行いながら、各種事業に取り組みました。新たな取組報告を中心にお知らせします。
詳しくは、QRコードからご確認ください。

【問合せ】 総務企画課 (029-309-5001)

新たな取組・実績報告

* 法人内部部門別実践発表会「わがまるセッション」の開始 (月1回)

社協職員間の横断的な連携体制を強化するとともに、自分の担当業務の中で課題を発見し、解決を意識して実践できる職員を育成する取組として、実践発表会を開始しました。

* NPO法人 Learning for All による学習支援ボランティア等対象の研修会の開催

* 後見人向け相談会の開始

親族後見人登録制度の開始

* 水戸市障害福祉サービス事業所ガイドブック「TSUNAGU (つなぐ) みと」の発行

* 災害初動期対応チームメンバー養成講座、ステップアップ研修会への参加

* 法人内将来構想会議、将来構想検討会の開催

* 法人内安全運転推進委員会の設置

* ベルマーク運動サポーター養成講座の開催

* 社会福祉士実習指導者講習会修了者の増員

* ふくし“きらり人”の任命

本会職員1名が県内社協職員として初めて「ふくし“きらり人”」に任命され、今後、福祉の仕事のイメージアップを図るために、様々な方面で福祉の仕事の魅力PRする活動に携わっていきます。

* すべての障害者就労支援施設における全国平均・県平均を上回る平均工賃額の達成



- 1 わがまるセッションで会員会費についての研修を実施
- 2 県内社協職員初のふくし“きらり人”に任命
- 3 ベルマークの仕分けを学び、現在、サークルとして活動中
- 4 「TSUNAGU(つなぐ)みと」の発行
(詳細は、右側のQRコードからご覧ください)



地域のために
未来のために

<https://www.tsukubabank.co.jp>

筑波銀行 検索する

筑波銀行 Tsukuba Bank

#子育て #外出したい #おしゃべり #ヨガ
#子どもを外で遊ばせたい #コロナ心配
#ママの居場所 #今日も怒っちゃった…

こんな言葉が気になったら ↓↓↓

LINE

LINE 公式アカウント
お友達追加をお願いします。

ユーアイ子育て支援センター
社会福祉法人ユーアイ村
〒310-0827 水戸市吉沼町 1429-12 まるごとカフェ内
TEL 029-297-7708

新型コロナウイルス感染症対策実施報告

抗原検査簡易キットの配備、非接触型体温計（スタンド式）の配備、会議等でのアクリル板の設置、モバイルWi-Fiの整備、施設利用者・職員等を対象としたワクチン接種の実施、ワクチン接種の勧奨

コロナ禍における新たな取組報告

*みとちゃん・ミモザ・プロジェクト（水戸市及び関係団体との協働事業）

コロナ禍の女性を支援するために、市民協働により生理用品の寄附を募り、市内のお困りの方へ配布する、「みとちゃん・ミモザ・プロジェクト」に取り組みました。

*子どもフードパントリー茨城への協力

コロナ禍による失業や減収など様々な理由で生活に困っている家族に向けて、茨城県内一斉に行われた無料の食品等配布会において、困りごとなどの相談窓口を設ける等の協力を行いました。

*社会福祉法人連絡会によるフードパントリー事業への協力

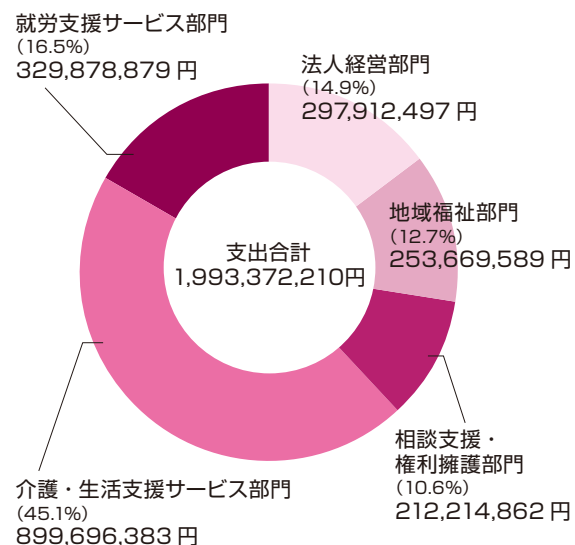
社会福祉法人連絡会が、生活困窮世帯を対象とした食品等無料配布会「フードパントリー事業」を実施するにあたり、集まった食品等の仕分けを行う等の協力を行いました。



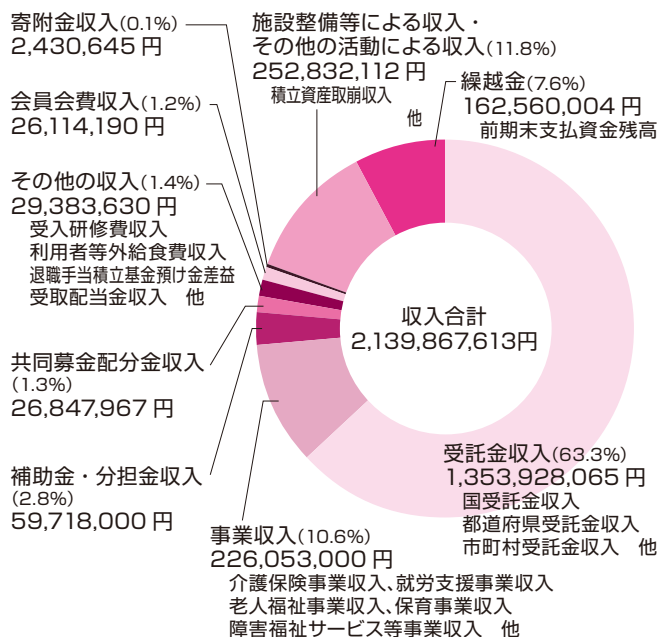
社会福祉法人連絡会によるフードパントリー

決算のあらまし

支出の部



収入の部



保険のことならお任せ下さい

W (株)ウインライフ水戸支店

〒311-4141 水戸市赤塚1-1978-13 2階
TEL 029-255-3100 FAX 029-253-2527

自動車保険・火災保険・傷害保険
企業分野商品・生命保険

人も地球も健康に
Yakult

続ける毎日、
続く笑顔

ヤクルト400は
ヤクルトレディがお届けしています。



水戸ヤクルト販売株式会社

〒311-4164 水戸市谷津町1-35 TEL.029(251)8960



令和4年度 歳末たすけあい事業（援護金助成）の申請案内

広報みと8月15日号や水戸市社協ホームページに掲載しましたが、再度お知らせいたします。令和4年度の歳末たすけあい募金から、在宅で援護を必要としている世帯を助成します。援護金を受取るには、申請が必要です。助成対象／在宅の方で、次の(1)と(2)に該当している世帯 ※生活保護世帯を除く。

(1) 9月1日現在で市に6か月以上居住し、世帯全員の市民税が非課税であり、世帯の月額収入が、下表の基準額以下であること
収入基準額表

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人
収入基準額	127,000円	194,000円	264,000円	334,000円	409,000円	467,000円

※7人以上の場合は、1人増えるごとに6万円加算。

(2) 次のいずれかに該当すること

- ① 満65歳以上のひとり暮らしの高齢者
- ② 満65歳以上の寝たきりまたは認知症高齢者のいる世帯
- ③ 義務教育で、準要保護の認定を受けている世帯または特別支援教育就学奨励費支弁区分1段階の認定を受けている世帯
- ④ 重度障害者のいる世帯で、身体障害者手帳1級(聴覚障害者は2級)または療養手帳(A)・A、精神障害保健福祉手帳1級の交付を受けている方がいる世帯
- ⑤ 未就学児のみを養育している母子・父子世帯

※対象者が、施設入所や6か月以上の長期入院などの理由で、在宅でない場合は対象外です。

申込・問合せ／令和4年9月1日(木)～9月30日(金)(必着)

申請書に記入のうえ、必要書類を添えて、直接または郵送

水戸市社会福祉協議会(市福祉ボランティア会館内)

〒311-4141 赤塚1-1ミオス2階、☎309-5001

必要書類や助成条件など、詳細はお問合せください。

詳しくはこちら▶



支部役員研修会



6月29日(水)に「支部長連絡協議会支部役員研修会」を開催し、長谷川幸介氏にコロナ禍における地域福祉活動について、ご講演いただきました。地域において今出来ることを考えるきっかけとなる研修でした。

美文字で心も綺麗に



6月～7月の3日間にわたり、いきいき交流センターあじさいで「美文字レッスン」講座を開催しました。美文字は、「心を込めて、こころを贈る」と先生からの言葉を胸に学びました。

人に優しい銀行をめざして

常陽銀行はどなたでもご利用しやすい銀行をめざし、さまざまなバリアフリーへの取組を進めています。

ベストパートナーバンク



元気で長生き応援します
お気軽にお電話ください

株式会社 **ロングライフ**



福祉用具販売・レンタル・住宅改修・ケアプラン作成

営業時間 AM 9:00～PM 5:00(土日・祝日定休)

〒311-4164 茨城県水戸市谷津町細田 1-8

☎ **029-257-2345**



みなさまのご芳志ありがとうございました

ご寄付は福祉施設等に有効に活用させていただきました。

水戸市社会福祉協議会 令和4年5月～7月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

コミュニティカラオケ福祉団体「納豆の会」/朗読ボランティア「コスモス」/
深谷美弥子/歌を楽しむわかばの会 (令和4年度7月末累計額 110,321円)

使用済み切手・プリペイドカード類・物品等

こぱんはうすさくら備前堀教室/水戸市母子寡婦福祉会/水戸更生保護女性会/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会笠原支部/(一財)水戸市商業・駐車場公社/混声合唱団コール水戸/手話サークルたんぼの会/富岡ゴム(株)/水戸市社会福祉協議会新荘支部・新荘市民センター/(株)富士住建/水戸いきいきヘルス体操・睦会/水戸要約筆記サークル萌/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部/(株)永井ガラス/朗読ボランティア「コスモス」/水戸市植物公園/あおい玩具(株)/茨城音訳友の会/日本ボーイスカウト茨城県連盟水戸第4団/ナルク水戸/茨城歌人会/茨城県社会保険労務士会/(株)マルワ/(株)モナーク/(株)カワスミ/(株)マルハン水戸けやき台店/ディライトボランティアクラブ/げんこつの会/サークル・点心/第一生命保険(株)水戸支社水戸西営業オフィス/布の花/ミュージックベル28[♪]響(ひびき)/野菊の会/(有)カネミツ商会/高次脳機能障害友の会いばらき県北集会/(株)ダイナム/はぴね水戸/ばるーん・レインボー/水戸市保護観察所社会貢献活動係/(社福)仁心会みと東部特別養護老人ホーム/(株)アンカースタッフ/石の老舗こしば/小島測量登記事務所/(一社)茨城県産業資源循環協会/たまり場かねた/みどり幼稚園父母の会/下野ソフトバレー/四つばの会/(株)エバタコーポレーション/水戸市斎場/和知商事(株)/ベルサポ/NPO法人Happyリレーいろいろ/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会南部第一支部/城東女性会/水戸市社会福祉協議会緑岡支部/戸田産業/レディスピア/栗原商事(株)/吉沢学区子ども会育成連合会/水戸要約筆記サークル萌/ふれあいクラブ/(株)日本ドライ介護用品のスマイル/ときわふれあいでんわの会/関東ビルサービス(株)/茨城県隊友会水戸支部/水戸市介護保険課/シルバー人材センター手芸サークル/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会常澄支部/矢野間雅道/川上清/富田延子/小柳輝子/坂場和美/久野和子/木田恵美子/川内幸子/宮下かし子/松岡まゆみ/細川育子/吉田潤一/茅根たか子/齋木玲子/園部美喜子/柳沼久美子/鈴木芳枝/藤原康子/潮田洋子/市毛充/瀧田みどり/蛭田よう子/黒澤保夫/佐藤利子/原田春美/浅野和博/池田洋子/雑賀大介/篠田和子/石川悦子/川村和雄

〈お菓子をいただきました〉



株式会社マルハン 水戸けやき台店様

〈食品をいただきました〉



第一生命保険(株)水戸支社水戸西営業オフィス様

〈寄付金をいただきました〉



歌を楽しむわかばの会様

〈食品をいただきました〉



(株)ダイナム様

〈使用済み切手をいただきました〉



(一社)茨城県産業資源循環協会様

編集後記

情報化社会が進む中、市ではさまざまな媒体での情報発信に努めています。特に「水戸市公式LINE(ライン)」はごみを出す日のお知らせなどが好評です。使っていない方は一度試してみてください。

また、8月には市ホームページをリニューアルしました。生活上のさまざまな申請や手続きを調べやすくなり、スマートフォン利用者向けにボタンを大きくしたりするなど、利用者しやすい内容となっています。市内イベント情報も調べやすくなりました。インターネット上で「水戸市 ホームページ」などで検索、アクセスし、ご利用ください。(佐藤 健太 記)

編集発行 水戸市社会福祉協議会広報紙編集委員会
社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-5001
FAX 029-309-5525
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>
E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター

だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
<https://www.mito-syakyo.or.jp>
月曜日～金曜日 9:30～16:30



小さな芽 大きく咲かせる ボランティア

この秋から「ボランティア」はじめてみませんか？

ボランティアセンターには、102のグループと個人として133名が登録し、ボランティア活動をしています。自分の趣味や経験を活かして地域の役に立ちたいという方、時間に余裕がある方、交友関係を広げたい方など、ぜひボランティアをはじめてみませんか。ボランティアセンターでは、無理なく今の生活スタイルの中で、より自分にあった活動が見つけれられるようお手伝いをさせていただきます。

また、新たにグループの立ち上げなど、仲間同士でボランティア活動をしたい人たちのサポートもいたします！ お気軽にお問合せください。

《上記QRコードからボランティアセンター登録グループ(サークル)の情報を一覧できます。》



特技を活かしておもちゃの修理♪



趣味を活かして花壇などの整備♪



イスづくりで多世代交流♪

❖ ボランティア“先輩”からひと言♪ ❖ 初見 テルさん



私は現在、訪問介護ヘルパーとして働いていた経験を活かして、障害者の外出支援、小中学校等の福祉体験指導、総合病院外来の案内係などのボランティアをしています。その中で、たくさんの人々と出会い、生きる術や支え合うことの大切さを学びました。

これからも、「理屈よりも行動を、人にやさしく」をモットーに、無理せず楽しく、限りある命を輝かせて生きたいと思っています。

皆さんも“自分にできることから”はじめてみませんか。

第21回ボランティアまつり in ミオス開催のお知らせ

ボランティアについて、市民の方へ理解と参加を促進するとともに、ボランティア活動に参加し取り組んでいる人たちの活動紹介と交流の場として、年に1回開催しています。

皆様の参加をお待ちしています！

【日時】 令和4年10月16日(日) 午前10時～午後2時

【会場】 水戸市福祉ボランティア会館(水戸市赤塚1-1)

【内容】 手話・点字体験、ボランティア活動紹介展示、防災・防犯展示、健康相談、障害者施設自主製品販売など

【主催】 水戸市ボランティア連絡協議会

※車でお越しの方は赤塚駅北口駐車場(立体駐車場)をご利用ください。



新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催を中止とする場合がございます。予めご了承ください。